

子育て支援に関するアンケート調査結果について

(1) 子育て家庭の状況について・・・・・・・・

『父母ともに日常的に子育てに関わっている方や親族の協力者は多い』

○就学前児童について、日常的に子育てに関わっている方（施設含む）は、「父母ともに」が72.0%と最も多く、父母ともに子育てしている環境です。

（子ども・子育て支援に関するアンケート調査結果 問6 P6）

○日頃の親族等の協力の状況では、就学前児童について「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「緊急時もしくは用事の際は祖父母等の親族にみてもらえる」が約5割と半数以上の世帯では親族等の協力が得られる環境となっています。

小学生については、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が約5割と半数以上となっていますが、「緊急時もしくは用事の際は祖父母等の親族にみてもらえる」また、「日常的、緊急的にみてもらえる友人の割合」が、平成30年度の調査から減少しております。

（子ども・子育て支援に関する調査結果 問8 P7, 小：問6 P90）

(2) 母親の就労状況について・・・・・・・・

『母親で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）方は、就学前保護者で約7割、小学生保護者約9割』

○就労している（産休・育休・介護休業中ではない）母親は、就学前児童で約7割、小学生では約9割となっており、就労している方の約7割が、週の就労日数が4～5日となっています。また、現在就労していない母親の今後の就労希望者は約8割で、平成30年度調査と比べて大きな変化はみられません。

（子ども・子育て支援に関する調査結果 問10 P10～12 小：問8 P93～95）

(3) 教育・保育事業の利用状況について・・・・・・・・

『就学前児童が教育・保育事業において利用を希望する事業は「保育所」が9割以上』

○平日の定期的な教育・保育事業について、就学前児童で「利用している」方は全体の72.7%で、平成30年度調査と比べて10ポイントの減少となっています。また、利用している事業は「保育所」が99.0%で、平成30年度調査と比べて4ポイントの増加となっています。（子ども・子育て支援に関する調査結果 問

12.12-1 P19)

○平日の定期的な教育・保育事業について、利用を希望する事業としては、「保育所」が93.7%と平成30年度調査と大きな変化はみられません。

(子ども・子育て支援に関する調査結果 問13 P25)

(4) 地域の子育て支援事業について

『病気の際の対応で、定期的な教育・保育の事業を利用できなかったことが「あった」方のうち、「母親が休んだ」が就学前児童の約8割、小学生の約7割』

○就学前児童で地域子育て支援拠点事業を利用していない方は約8割となっており、平成30年度調査と大きな変化はみられません。

(子ども・子育て支援に関する調査結果 問14 P27)

○就学前児童の休日の教育・保育事業の利用意向は、土曜日の利用では「利用する必要がない」が7割半、「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を合わせた割合が約2割半となります。また、日曜日の利用でも「利用する必要がない」が8割、「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を合わせた割合が約1割半となります。

(子ども・子育て支援に関する調査結果 問17 P36.37)

○病気の際の対応では、平日病気やケガにより定期的な教育・保育の事業を利用できなかったことが「あった」方は就学前児童、小学生ともに約8割であり、対処方法で多いのは、「母親が休んだ」が就学前児童で約8割、小学生で約7割となっています。

(子ども・子育て支援に関する調査結果 問19 P39 小問15 P121～123)

○放課後を過ごしている場所・放課後を過ごさせたい場所ともに「自宅」が最も多く、次いで「習い事」となっています。

(子ども・子育て支援に関する調査結果 問23 P55

小問10 P100～104 小問11 P108)

○放課後児童クラブ(学童保育)を利用希望したいと回答した方のうち、土曜日の利用希望をみると、「低学年の間は利用したい」と「高学年になっても利用したい」をあわせると、就学前児童約1割、小学生が約3割半、長期休暇中の利用希望では8割以上となっており、長期休暇中の利用希望者が多くいることが分かります。

(子ども・子育て支援に関する調査結果 問25 P61 小問12,13 P116～119)

○子育てをするにあたって、地域に求めることは、就学前児童では、「子ども会やお祭りなど、子どもの参加できる活動や行動がほしい」が44.6%、続いて「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」が42.1%、「地域で子どもを見守

り育てるという気持ちを持ってほしい」が24.7%と高くなっています。

また、小学生では、「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」が48.3%、続いて、「子ども会やお祭りなど、子どもの参加できる活動や行動がほしい」が31.3%と高くなっています。

(子ども・子育て支援に関する調査結果 問34 P84 小問21 P137)

(5) 育児休業制度の利用状況・・・・・・・・

『育児休業制度を取得していない就学前児童の母親のうち、取得していない理由では、「子育てや家事に専念するため退職した」が37.3%』

○就学前児童で育児休業を取得した母親は29.2%、取得していない母親は21.8%、働いていなかったが46.5%となっています。取得していない母親の理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が37.3%、「職場に育児休業の制度がなかった」が11.9%となっています。

(子ども・子育て支援に関する調査結果 問27 P64.65)